

氷の滝鑑賞・シシ鍋満喫ツアーに28人

1月22日 山村自然楽校「しもなの郷」主催の「氷の滝鑑賞・シシ鍋満喫ツアー」が行われ、町内外から28人が参加しました。

寒さ厳しい朝9時にしもなの郷を出発。参加者とスタッフが長い列をつくり、長坂山にある通称「赤滝」を目指して歩きました。急な上り坂あり、雪が残っている登山道あり、途中雪に覆われた明神山など白銀の景色を見ながら、ゆっくりとしたペースで進みましたが、先頭集団は11時過ぎに目的地の赤滝に到着。参加者らは口々に「きれいね」「自然の造形物って、すごい」などと話しながら、さかんに写真を撮っていました。

さらに奥にある白滝の前では、スタッフが準備した焚き火で冷えきった体を温めながら、大自然の中でしもなの郷特製のお弁当を食べました。

下山後は温かいぜんざいが振る舞われ大好評でした。参加者は「ここまで来ないと見る事ができないので、来た甲斐がありました」と達成感を感じた様子でした。

夜はおいしい猪鍋を囲みながら、地元住民たちと語り、楽しい1日となりました。

氷の芸術に感動！赤滝・白滝



赤滝に到着し達成感いっぱいの参加者ら



慣れない作業に悪戦苦闘中？

中学生と池川小学校五、六年生が、一緒にもちつきをしたり、出来たてのもちをまるめたりと、楽しく作業をしながら交流を深めました。小中学生は「疲れたけど楽しかった」と話し、指導に当たったお年寄りの「楽しかった。来年もまた来たい」と笑顔でした。

池川中恒例もちつきで交流深める

1月21日 池川中学校で小・中連携の授業として、もちつきを行い、仁淀川町学校支援地域本部の呼びかけで、狩山地区の老人クラブ「狩山明朗会（黒川照明会長）」や地域の方たちが、つき方などの指導に駆け付けました。

アリヤかわいい 大根の男の子

掛水澄夫さん（西条）の畑で変わった形の大根がとれました。

長さがほぼ左右対称で、子どもの足のように。今にも歩き出しそうな愛らしさです。

掛水さんも引き抜いたときは「アリヤ」と驚いたそうです。



今にも歩き出しそう...

「おりんぱんぱん」

2月3日 節分の日、町内の保育所（保育園）に今年も怖い鬼がやって来て、「豆まき」が行われました。なかには鬼から逃

げることに精一杯で、豆を投げるのも忘れている子や、目に涙をためながら一生懸命豆をまく子もいました。追いかけてくる鬼に「おりこうになり

ますから、帰ってください」とお願いするかわいい姿も。大騒ぎの一日でしたが、これで園児たちは今年も元気に過ごせそうです。

良い子にするんだぞ!



大崎保育所防火パレード

2月9日 大崎保育所幼年消防クラブのもちつき防火パレードが、保護者や町消防団、大崎・寺村婦人防火クラブ、高吾北消防署員らが参加して行われました。

朝からお父さんたちに手伝ってもらいながらもちをつき、小さな手で一生懸命丸めました。

もちつきが終わると、組別に歌や合奏、ダンスなどを披露し、大きな声で「防火の誓い」を言いました。

その後、保育所から中央公民館までの往復を、太鼓や拍子木を打ち鳴らしながら、火の用心を

呼び掛け元気良くパレードしました。沿道の人たちは、園児のかわいい行列と配られたつきたてのもちに大喜びでした。

火の用心



元気良くパレードする園児ら

◇町職員人事異動◇ 人事異動で、職員の配置が次のとおりとなりました。

2月1日付

氏名	新所属	旧所属
山諸 彩	町民課主幹	保健福祉課主査

寄付と社員参加活動で支援〈アサヒビール〉

1月19日 高知県庁西庁舎でアサヒビール株式会社「四国の水・森に感謝。」キャンペーン第6弾寄付贈呈式が行われ、同社高知支社の加藤貴之支社長から仁淀川流域7市町村※で構成する「仁淀川流域交流会議（大石弘秋会長）」の片岡廣秋副町長と「仁淀川の“緑と清流”を再生する会」の奥田英雄会長に寄付金目録が手渡されました。

このキャンペーンは、対象商品の売り上げの一部（ビール1本につき1円）を環境保全活動に取り組む団体に寄付するという社会貢献活動の一環です。

高知支社でも、この企画の推進だけでなく、社員がボランティア活動に積極的に参加するなど、地域に密着した活動を継続的に展開しています。

「仁淀川流域交流会議」と「仁淀川の“緑と清流”を再生する会」では、河川清掃活動や森林整備、桜

仁淀川の環境保全活動拡充へ

の植樹、川で自然体験や生態系学習ができる親子イベントなど、この寄付金を自然環境の保全・再生に関する活動のために、有意義に活用していく予定です。

※高知市・土佐市・いの町・日高村・佐川町・越知町・仁淀川町



写真左から臼井高知県林業振興・環境部長、奥田会長、片岡副町長、加藤支社長

武田氏ゆかりの地・韮崎市から視察団来町

2月7日・8日 武田氏ゆかりの地である山梨県韮崎市から、市議会議員ら七人が視察に訪れました。

今回の訪問は、昨年十月に大崎で行われた「武田の里フォーラム in 仁淀川町」に、勝頼で地域の活性化を目指している「武田勝頼・新府中」にらさきの会」の高木智朗会長が参加したことを機に、イベントを主催した「武田勝頼土佐の会（岡林照壽会長）」と交流が広まり実現しました。

一日目は、大石弘秋町長を表敬訪問し、お互いの地域の状況、武田勝頼土佐の会の活動と町の支援、勝頼落人伝説などについて意見交換をしました。

二日目、一行は岡林会長の案内で、鳴玉神社など武田勝頼ゆかり

勝頼ゆかりの伝説地巡る

の伝説地を巡り、勝頼の落人伝説に深く興味を持った様子でした。

今秋には相互の交流計画も予定されており、お互いの地域活性化を目指す取り組みでいくことを確認していました。



岡林会長（左）の案内で鳴玉神社を訪れた一行

ご寄付のお礼

◇一般寄付金

掛水 福井様（上川渡下）

◇広報寄付金

岡崎 俊夫様（豊島区）

和田 幸恵様（西宮市）

片岡 雄良様（佐川町）

西森 明利様（岩丸）

西森 正彦様（松山市）

谷脇 貞恵様（沢渡）

吉村 繁久様（高知市）

三村 幸一様（寝屋川市）

ご芳志をありがとうございました。し、町行政ならびに広報発行に有意義に活用させていただきます。

ありがとうございました。

仁淀川町役場

◇社会福祉協議会

鎌倉 正男様（高知市）

ご芳志をありがとうございました。し、社会福祉事業に役立たせていただきます。

ありがとうございました。

仁淀川町社会福祉協議会